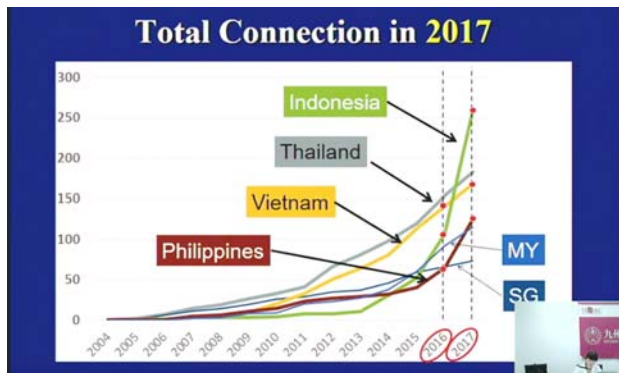


<p>【イベント名】 第3回 インドネシア遠隔医療ワークショップ</p>	<p>【概要】 インドネシア大学医学部・シプトマンガンカサモ病院の内科部門消化器科、インドネシア消化器内視鏡学会、TEMDECが年に1回の本イベントをジャカルタにて開催した。医師・エンジニアが、内視鏡の最新情報、サブスペシャリティ分野の拡大、技術、遠隔医療の進捗状況の4つの興味深いセッションに集まった。実りある議論が行われた。接続に関して多少の問題が起こったがすぐに解決された。</p>
<p>【期日】 2018.08.30</p>	
<p>【会場】 ホテル ボロブドゥール ジャカルタ (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)</p>	



ホテル ボロブドゥール ジャカルタの様子。  
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ

Dr. Dadangからのあいさつ。  
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ



**Role of Telemedicine**

- ▶ CLOSED THE GAP: Shutting the breach between a modern and a rural hospital
- ▶ A GOLDEN BRIDGE: Bridging an inadequate of latest technology on one-to- another
- ▶ INTER-CONNECTION: Linking a hospital to another hospital
- ▶ EDUCATION HUB: Media for upgrading knowledge, skill and competence of MD/NR

提示されたスライド。  
撮影場所：九州大学病院

提示されたスライド。  
撮影場所：九州大学病院



ホテル ボロブドゥール ジャカルタでの集合写真。  
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ

接続を調整するエンジニア。  
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ